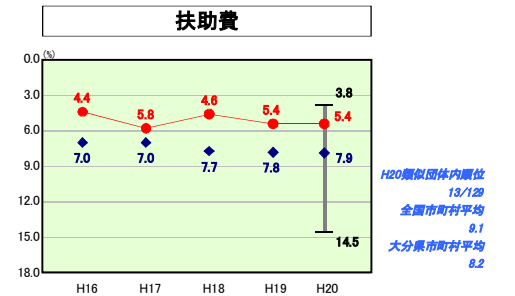
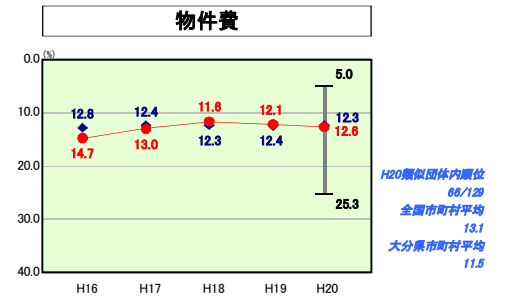
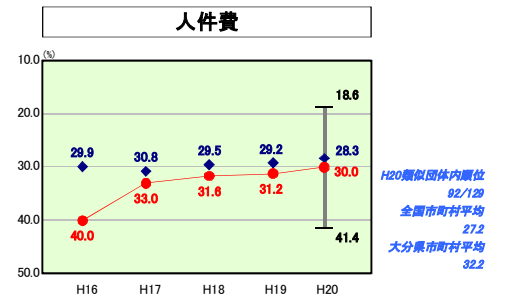
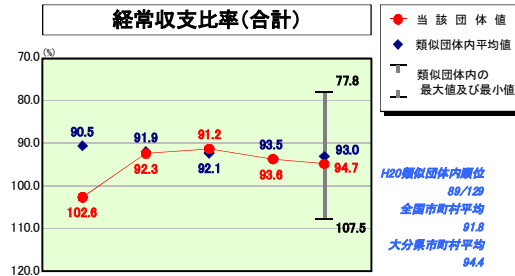
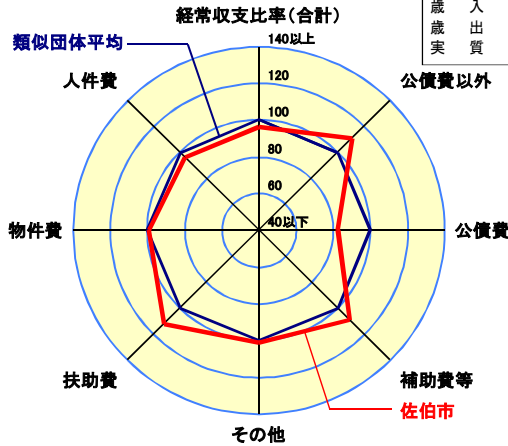


歳出比較分析表(平成20年度普通会計決算)

経常収支比率の分析



人口	80,780人(H21.3.31現在)
面積	903.51 km ²
標準財政規模	26,651,375千円
歳入総額	44,612,332千円
歳出総額	44,141,994千円
実質収支	224,862千円



- ※1 本レーダーチャートは、当該団体と類似団体平均値より算出した偏差値をもとにチャート化したものである。(偏差値は平均を100としている。)
- ※2 当該団体の八角形が平均値の八角形より外側にあるほど、歳出抑制等により財政構造に弾力性があることを示している。
- ※3 類似団体とは、人口および産業構造等により全国の市町村を35のグループに分類した結果、当該団体と同じグループに属する団体を言う。

分析欄

経常収支比率 経常収支比率自体は類似団体の平均をやや上回っている。引き続き財政改革に沿った財政健全化に努める。

人件費 行財政改革に沿った人員削減を推進している。今後も人件費の削減を財政健全化の柱の一つとして推進していく。

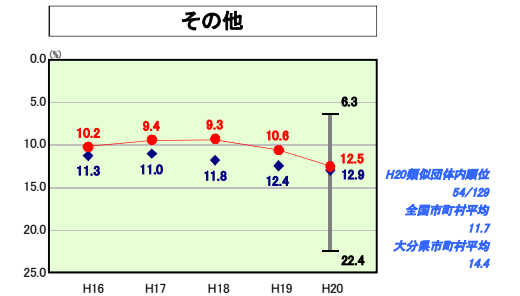
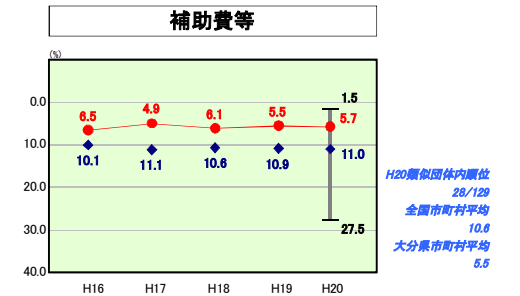
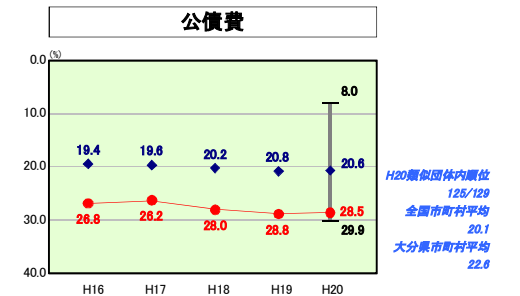
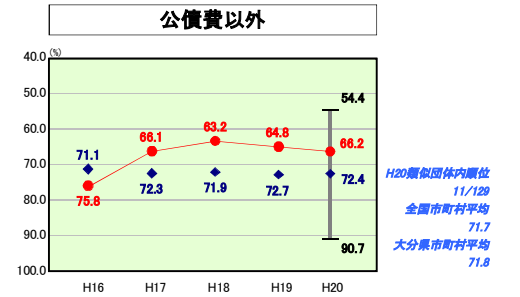
物件費 順位的には類似団体の中位に位置しており、数値自体も類似団体のほぼ平均である。今後も行財政改革に沿って支出の抑制を図る。

扶助費 類似団体内順位は13位と上位ではあるが、生活保護費等抑制が難しい支出であることから、結果として支出は増加傾向にある。今後は、市が単独で実施している扶助費の見直し、調整を行うことにより経費の抑制を図る。

公債費以外 類似団体内順位は11位と上位に位置しており、支出は抑制されていると言える。今後も行財政改革に沿って支出の抑制を図る。

公債費 平成17年度以降上昇傾向にある。原因としては合併前に借り入れた起債の元金償還が始まったことがあげられる。今後は行財政改革に則り投資的事業を見直すことにより起債の借入れを抑え、公債費の抑制を図る。

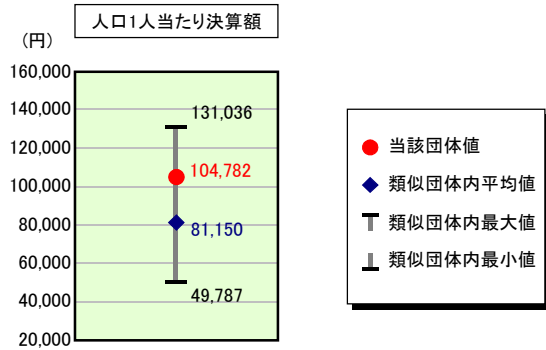
補助費等 類似団体内順位も上位であり、支出は抑制されていると言える。今後は市単独の補助金の見直し等によりさらなる抑制に努める。



歳出比較分析表(平成20年度普通会計決算)

大分県 佐伯市

人件費及び人件費に準ずる費用の分析



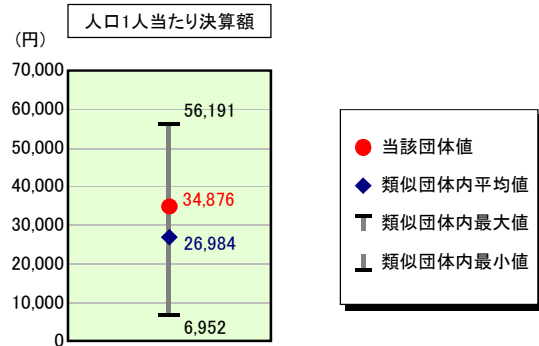
人件費及び人件費に準ずる費用

	当該団体決算額 (千円)	人口1人当たり決算額		
		当該団体 (円)	類似団体平均 (円)	対比 (%)
人件費	9,147,112	113,235	74,804	51.4
賃金 (物件費)	233,777	2,894	3,541	▲ 18.3
一部事務組合負担金 (補助費等)	1,420	18	6,281	▲ 99.7
公営企業 (法適) 等に対する繰出し (補助費等)	4,751	59	822	▲ 92.8
公営企業 (法適) 等に対する繰出し (投資及び出資金・貸付金)	-	-	4	-
公営企業 (法非適) 等に対する繰出し (繰出金)	9,378	116	3,187	▲ 96.4
事業費支弁に係る職員の人件費 (投資的経費)	108,158	1,339	1,497	▲ 10.6
▲退職金	▲ 1,040,321	▲ 12,878	▲ 8,986	43.3
合計	8,464,275	104,782	81,150	29.1

参考

	当該団体	類似団体平均	対比 (差引)
人口1,000人当たり職員数 (人)	11.60	7.89	3.71
ラスパイレス指数	98.8	97.6	1.2

公債費及び公債費に準ずる費用の分析

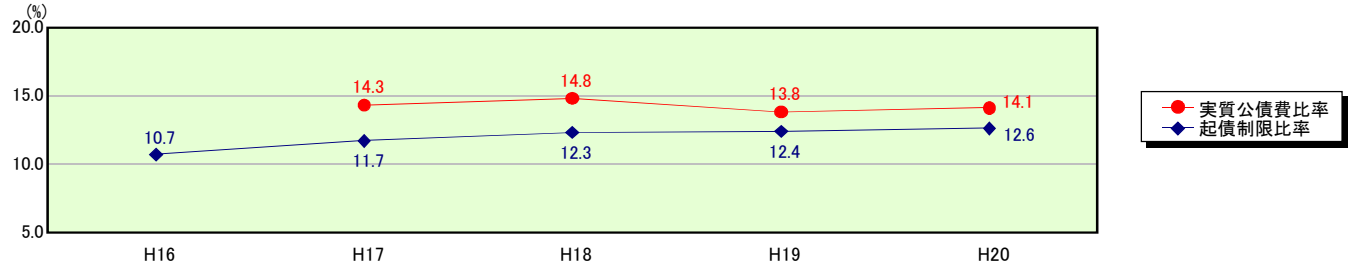


公債費及び公債費に準ずる費用 (実質公債費比率の構成要素)

	当該団体決算額 (千円)	人口1人当たり決算額		
		当該団体 (円)	類似団体平均 (円)	対比 (%)
公債費充当一般財源等額 (繰上償還額及び満期一括償還地方債の元金に係る分を除く。)	7,390,362	91,488	44,121	107.4
満期一括償還地方債の一年当たりの元金償還金に相当するもの (年度割相当額) 等	-	-	33	-
公営企業債の償還の財源に充てたと認められる繰入金	1,227,099	15,191	13,043	16.5
一部事務組合等の起こした地方債に充てたと認められる補助金又は負担金に充当する一般財源等額	-	-	4,155	-
債務負担行為に基づく支出のうち公債費に準ずるものに充当する一般財源等額	-	-	1,824	-
一時借入金利息 (同一団体における会計間の現金運用に係る利息は除く)	214	3	30	▲ 90.0
▲地方債に係る元利償還金及び準元利償還金に要する経費として普通交付税の額の算定に用いる基準財政需要額に算入された額	▲ 5,800,391	▲ 71,805	▲ 36,222	98.2
合計	2,817,284	34,876	26,984	29.2

平成21年4月1日以降の市町村合併により消滅した団体については、「-」としている (以下の項目について同じ。)

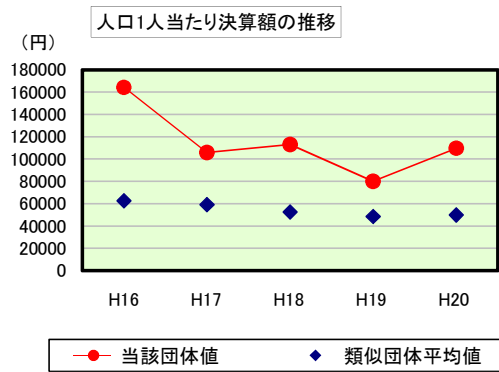
※参考 実質公債費比率及び起債制限比率の推移



歳出比較分析表(平成20年度普通会計決算)

大分県 佐伯市

普通建設事業費の分析



普通建設事業費

	当該団体決算額 (千円)	人口1人当たり決算額				
		当該団体(円)	増減率(%) (A)	類似団体平均(円)	増減率(%) (B)	(A)-(B)
H16	13,822,479	164,264	126.7	62,449	▲ 11.8	138.5
うち単独分	6,898,917	81,986	93.5	41,644	2.1	91.4
H17	8,821,747	105,880	▲ 35.5	59,039	▲ 5.5	▲ 30.0
うち単独分	4,268,003	51,225	▲ 37.5	34,986	▲ 16.0	▲ 21.5
H18	9,341,301	113,107	6.8	52,453	▲ 11.2	18.0
うち単独分	3,234,192	39,161	▲ 23.6	30,509	▲ 12.8	▲ 10.8
H19	6,537,940	80,015	▲ 29.3	48,408	▲ 7.7	▲ 21.6
うち単独分	2,977,454	36,440	▲ 6.9	26,937	▲ 11.7	4.8
H20	8,861,186	109,695	37.1	49,774	2.8	34.3
うち単独分	3,518,625	43,558	19.5	26,739	▲ 0.7	20.2
過去5年間平均	9,476,931	114,592	21.2	54,425	▲ 6.7	27.9
うち単独分	4,179,438	50,474	9.0	32,163	▲ 7.8	16.8